

4月から新たに10年間の 定住自立圏形成協定を締結

衣浦定住自立圏で生活利便性や地域の魅力の向上を図ります



平成23年に刈谷市と知立市、高浜市、東浦町がそれぞれ定住自立圏形成協定を締結し、衣浦定住自立圏を形成してきました。令和3年3月に期間満了を迎えたため、4月から新たに10年間の協定を締結しました。第2次衣浦定住自立圏共生ビジョンを策定し、引き続き豊かに暮らすことができる地域づくりに努めていきます。

●**問い合わせ** 企画政策課 内線290

衣浦定住自立圏



●定住自立圏形成協定とは

定住に必要な生活機能を整備し、地域の活性化を図るために、中心市*と周辺市町村が1対1で締結する協定です。連携する取組みやその取組みごとの中心市と周辺市町村との役割分担を明示しています。

●定住自立圏構想

「中心市*」と「周辺市町村」が相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体として必要な生活機能などを確保するとともに、生活利便性や地域の魅力の向上を図り、安心して暮らせる地域を形成することを目的としています。



※中心市…①～③の条件を満たす市

- ①人口5万人以上
- ②昼夜間人口割合(夜間人口に対する昼間人口の割合)が1以上
- ③愛知県の場合、名古屋市への通勤通学割合が市全体の通勤通学者の1割未満

定住自立圏の取組み

分野	取組み	
生活機能の強化に関する分野	医療健康 病診連携の推進	
	福祉 福祉サービスの連携の推進	
	教育文化	博物館などの入館の促進
		教育文化施設などの相互利用 ピックアップ①
結びつきやネットワークの強化に関する分野	大学連携講座の開催	
	図書館などの相互貸し出し ピックアップ②	
	公共交通 行政バスの広域利用の推進	
圏域マネジメント能力の強化に関する分野	観光 広域観光事業の推進	
	その他 道路および河川の整備の推進	
共存協働	ボランティア活動などの支援体制の構築	
	その他 職員合同研修会の開催	
その他	共同調達の推進	

ピックアップ① 刈谷市の教育文化施設などの相互利用

東浦町在住の方は、次の刈谷市の公共施設を刈谷市民と同じ料金で利用することができます。

刈谷市民ホール(総合文化センター内)、中央生涯学習センター(総合文化センター内)、南部生涯学習センター「たんぼぼ」、北部生涯学習センター「かきつばた」、刈谷市産業振興センター、十朋亭、洲原ロッジ、ウィングアリーナ刈谷(総合運動公園内)、ウェーブスタジアム刈谷(総合運動公園内)、グリーングラウンド刈谷(総合運動公園内)、刈谷市体育館、刈谷球場、港町グラウンド

ピックアップ② 刈谷市と図書館などの相互貸し出し

東浦町に在住、在勤、在学の方は、刈谷市の図書館(中央図書館、城町図書館、富士松図書館)で本などを借りることができます。

広域利用

知多半島5市5町および高浜市の公共施設や図書館も、各市町の住民と同じ金額で利用できます。対象の施設は町ホームページで確認し、利用方法は各施設へお問い合わせください。

